

# 座長・演者の先生へお願い

## 1. 座長の先生へ

〈現地会場での登壇の場合〉

- ・1Fロビーにございます参加受付にて受付をおこなってください。
- ・ご担当セッションの開始時刻20分前までに会場前方の次座長席にてお待ちください。  
口演終了1分前に黄色ランプが、終了時に赤色ランプが点灯します。
- ・時間厳守での進行にご協力をお願いいたします。

〈WEB参加の場合〉

- ・Zoomを用いてご発言いただきます。予めZoomのインストールをお願いいたします。
- ・事前に下記よりビデオ・オーディオの確認もできますので、ご利用ください。  
<https://zoom.us/test>
- ・当日は、メールにてご案内する「事前テストミーティングルーム」に指定時間に入室の上、オペレーターと動作確認を行ってください。
- ・確認後、「ミーティングルーム」を退室いただき、セッション開始10分前にまでに「ウェビナー」へ視聴者として入室してください。
- ・スタッフがパネリストに設定変更いたしますので、分かりやすいように「手を挙げる」を押していただければ幸いです。
- ・セッション終了後は、再び視聴者に設定を戻しますので、退室せずにお待ちください。

## 2. 演者の先生へ

〈現地会場での発表の場合〉

- ・発表時間30分前までに、PC受付にて試写を行ってください。
- ・PC受付での発表データの修正はご遠慮ください。
- ・一般演題の発表時間は発表10分、質疑5分となります。発表時間の厳守をお願いいたします。

PC受付

受付場所 ソラシティカンファレンスセンター 1F Room D-2

受付時間 8月6日(土) 9:45~17:30

7日(日) 8:00~16:00

### ◆データ持参の場合

- ・スクリーンサイズは16:9です。
- ・準備するPCは、Windows10 Power Point 2019をインストールしております。
- ・Mac OSのPower Pointで作成されたデータの場合、Macintosh本体をお持ちください。  
発表データのファイル名は、「演題番号(半角)+筆頭演者名」としてください。
- ・フォントはOS標準のもののみご使用ください。
- ・機種固有のソフトウェアやフォント等を使用の場合は演者ご自身のPCにて発表をお願いします。
- ・動画ファイルは初期状態のPCで再生できる形式で作成願います。WMVやMP4を推奨します。
- ・発表データはUSBメモリーにコピーしてお持ちください。バックアップも用意されることを

推奨します。

#### ◆ PC 持参の場合

- ・スクリーンサイズは16:9です。
- ・故障・不具合時のバックアップとして必ずメディアもご持参ください。発表者ツールの使用やPCを演台へ置くことはできません。
- ・PC受付にて、液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行います。合わせてスクリーンセーバーの設定をOFFに、省電力設定を「なし」の設定に変更いたしますので、事前にご確認ください。
- ・接続ケーブルはミニD-sub15ピン（VGA）もしくはHDMIです。持込みのPCによっては専用の出力アダプターが必要になりますので、必ずご持参ください。
- ・電源アダプターを必ずご持参ください。
- ・プレゼン用PCは発表開始15分前までに会場内オペレーター席へ演者ご本人がお持ちください。
- ・発表者ツールの使用はご遠慮ください。発表原稿が必要な方はあらかじめプリントアウトしてお持ちください。

#### 〈WEBでの発表の場合〉

- ・Zoomを用いてご発言いただきます。予めZoomのインストールをお願いいたします。
- ・事前に下記よりビデオ・オーディオの確認もできますので、ご利用ください。  
<https://zoom.us/test>
- ・当日は、メールにてご案内する「事前テストミーティングルーム」に指定時間に入室の上、オペレーターと動作確認を行ってください。
- ・確認後、「ミーティングルーム」を退室いただき、セッション開始10分前にまでに「ウェビナー」へ視聴者として入室してください。
- ・スタッフがパネリストに設定変更いたしますので、分かりやすいように「手を挙げる」を押していただければ幸いです。
- ・セッション終了後は、再び視聴者に設定を戻しますので、退室せずにお待ちください。

## 4. 質疑について

#### 〈現地参加の場合〉

- ・発言者はマイクの前に並んでお待ちください。
- ・質問発言は簡潔にお願いいたします。映像の使用はできません。

#### 〈WEB参加の場合〉

- ・質問者はZoomのQAに質問をご投稿ください。座長にて寄せられた質問を精査の上、演者へ質問をいたします。

## 5. 利益相反（COI）開示

1. 産学連携による臨床研究では、学術的成果の社会への還元（公的利益）だけでなく、産学連携に伴い取得する金銭・地位・利権など（私的利益）が発生する場合があります、この二つの利益が研究者個人の中に生じる状態を利益相反と呼びます。「日本医学会医学研究のCOIマネージメントに関するガイドライン」が2015年3月に改訂されています。臨床研究の学

会発表での公明性を確保するため、発表者の利益相反状態の開示が必要となりました。

2. 演題応募にあたり、発表者は、過去3年分のCOI状態を所属する学会への申告が完了していることが必要です。COI申告が完了していない場合には、演題登録・学会発表が行なえません。
3. なお、筆頭発表者が申告する学会を有さない場合は、非会員用の自己申告用紙をホームページ (<http://jsvin.umin.jp>) よりダウンロードし、連絡事務局へメール送信ください。
4. また、会員・非会員を問わず、学会発表時にCOI状態について開示するスライドを準備いただきます。スライドサンプルはホームページからダウンロードいただけます。